

# 審査委員特別賞 島根県

## 田村 淳

田村淳建築設計事務所

【作品名】  
M-邸



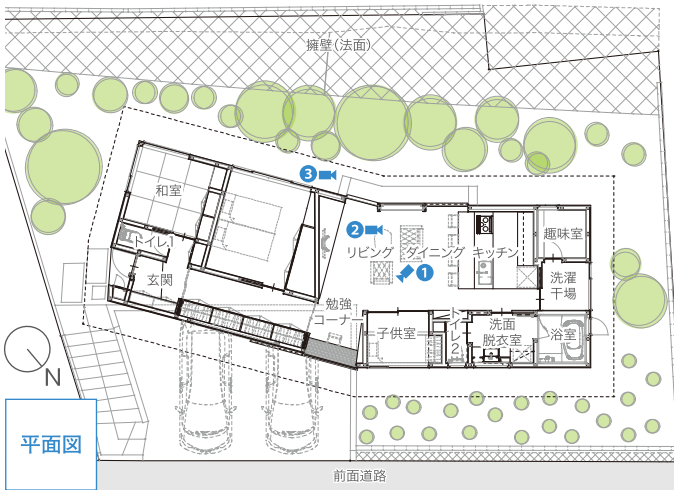
設計	田村淳建築設計事務所
施工	有限会社 まごころ
竣工日	2019年9月22日

### ◎建物概要

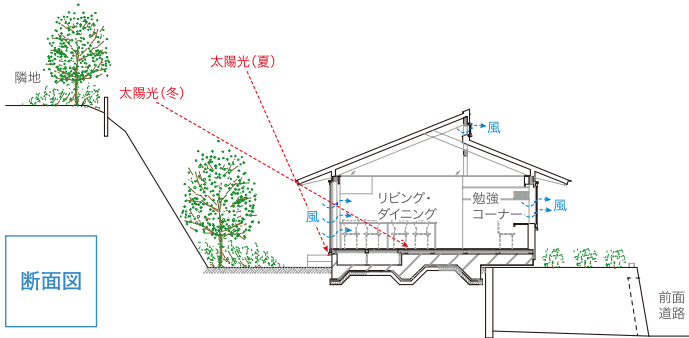
建設地	島根県松江市	延床面積	88.89㎡
敷地面積	332.72㎡	構造・規模	木造平屋建

### ◎設備面の特記

厨房機器	IHクッキングヒーター
給湯機器	エコキュート
冷暖房機器	エアコン



平面図



断面図

①大垂木が交差した内部空間は深い軒へとつながり、プライバシーや日射しをコントロール。建物の奥まった部分へ明るさを確保するため、屋根を一部持ち上げハイサイドライトを設けた。そこから光を落とし、風を取り込んでいる。



②道路側からの視線については開口部を小さくする事でプライバシーを確保しつつ、勉強コーナーとリビング・ダイニングの2方向に大きな開口をとることで人や車の行き交いを眺めるなど、周辺環境を取り込んだ。  
③敷地全体に植栽を配置することで、街の緑とのつながりにも配慮した。



### 設計コンセプト

敷地は島根県松江市の市街地から少し外れた場所。前面道路は主要道路への抜け道となっており車の通行が絶えない。その前面道路より2mほど上がったところが計画地であり、さらに敷地の南西側には崖がある。

「外からは閉鎖的かつ中からは開放的な建物にして欲しい」、「窓から空の見える建物にして欲しい」、「リビング・ダイニング・キッチン」は1つの大きな空間にして欲しい」と言う施主の要望を考慮する一方で、周囲から閉ざされた関係ではなく周囲と関わる範囲を拡げていけるよう建物を計画した。また、周辺には木を植えている家が多いため、それに合わせて敷地全体に植栽を配置して周辺地域の緑と繋げる事を意識した。

南西側の崖の上端のラインの水平距離から崖の高さの1.5倍に相当する距離(崖地条例)を敷地図面に落とし込んでいくと、くの字のラインが現れた。そのラインを避けながら建物を検討した結果、周辺環境が変化しても採光・通風・プライバシーが確保出来る中庭のような場所が出来上がった。その中庭のような場所を主軸として周囲との閉鎖と開放のバランスを調整していった。  
エリアごとに間仕切り壁と天井との間のランマ部分(三角状)をガラスでゆるやかにつなげることでエアコン効率への配慮だけでなく、おろかかでの抜けのある空間が出来上がった。

### 審査委員講評

プライバシーを大切にしながら、明るく風通しの良い住宅が見事に完成しています。敷地の環境条件を整理し、それに素直に対峙したことによって、開放的であり、個性的な住まいとなっています。少し折れ曲げた平面に屋根の頂点から差し込む光束が美しい。時と共に庭の樹木が育ち、地域や近隣の緑と一体となる日が楽しみです。